

安全指導だより 5月号

令和6年5月16日(木)
西東京市立田無第四中学校
生活指導部 安全指導係

< 5月避難訓練の振り返り >

5月の避難訓練は【引き渡し訓練】でした。保護者の皆様にも、予定の調整等をしてご協力いただきありがとうございました。西東京市では震度5強以上の地震が発生した場合に、保護者の方への引き渡しを原則としております。いろいろと改善点も多かった今回の訓練ですが、みなさまのご協力で無事に実施できました。ありがとうございました。

さて、生徒のみなさんは今回の訓練も大切ですが、状況によってはみなさんの力を借りるときもあります。それは、「みなさんが学校にいる間に大きな地震などが起きて、学校が避難場所になったとき」です。そういった場合には、校内の誘導や掲示、小さい子の遊び相手など、さまざまなことを手伝ってもらうことが想定されます。小学生までは「助けてもらう立場」ですが、中学生になると、時と場合によっては「助ける立場」になるということも覚えておいてください。



6月の避難訓練に向けて

上履きのまま外に出る訓練を行います。よく確認しておいてください。

- ① 避難時の並び方は「男女混合の出席番号順で2列」になる。
例えば、40人クラスだったら、1番～20番の列と、21番～40番の列の2列で並びます。
- ② 校庭への集合は、学年ごとのかたまりではなく、校庭にでてきたクラスの順に、指示に従って集合する。校庭に出たら先生の指示をよく聞きましょう。
- ③ 階段は上の階の人がなるべく内側を使って降りる。
- ④ 校庭のフェンスを越える（先生から合図がある）までは絶対に走らない。

より安全に、かつ素早く全員の避難を完了させるためにも、上記の点を意識して避難しましょう。

下校時の安全確保について

「あぶないから、車道に出ないで歩道に上がって歩いてください」

下校時に先生たちの声がかかります。とくに部活動の最終下校時や、完全下校時など、短い時間に多くの生徒が下校するときに起こります。四中を出てすぐの場所は、歩道が狭いです。そして、正門を出て左右どちらに進んでも、しばらく歩くと歩道もなくなります。しかし、車の交通量が多いです。そんな中、生徒の皆さんは2列3列、場合によっては4列に並んで車道に大きくはみ出した状態で歩いていることが多いです。本当に危ないときや、いくら声をかけても車道に出たままの場合には、大きな声で呼びかけることもありますが、何か大きな事故が起こってからでは遅いです。ぜひみなさん、登下校時の歩き方を見直しましょう。保護者の皆様も、ご家族で外出された際などに危険が予想される場面では声掛けをしていただくと、助かります。よろしくお願いします。



< 落とし物のお知らせ > 落とし物ロッカーの場所: 校長室前
ペン・ノート・水筒・ポーチ・キーホルダーなどあります。
心当たりのある人は担任の先生に申し出ること。